

令和4年7月1日	
所 属	歴史博物館
所属長	伊元 俊幸
電 話	06-6489-9801

尼崎市立歴史博物館第6回企画展 市民協働企画展「伝えたい尼崎の伝説Ⅱ—《茨木童子》と《秀吉》—」を開催

歴史博物館は、このたび7月9日～9月4日に、第6回企画展として、市民協働企画展「伝えたい尼崎の伝説Ⅱ—《茨木童子》と《秀吉》—」を開催します。

平成15(2003)年に、歴史博物館の前身、文化財収蔵庫で、「れきし体験学習ボランティア」が学芸員と協働で尼崎の伝説から人形劇(ペープサート)の制作・上演を行い、こどもからおとなまで親しみやすい人形劇を通して地域の伝説や歴史を伝える活動が始まりました。この活動を紹介する展示会の第二弾として、これまでに制作した人形劇の中から尼崎市内武庫・富松の伝説を元にした「茨木童子—尼崎で生まれた鬼のお話—」と尼崎市域に残る豊臣秀吉の中国大返しにまつわる伝説を元にした「秀吉危機一髪!—尼崎の秀吉伝説—」の二作について取り上げます。尼崎の伝説の中で活躍する渡辺綱や茨木童子、歴史的事件から生まれた豊臣秀吉伝説に関する錦絵や歴史資料とともに、人形劇の背景や制作・上演時の写真などで、次の世代に伝えたい尼崎の伝説とその話しを伝える市民活動の様子を紹介します。

会期中には、人形劇「茨木童子—尼崎で生まれた鬼のお話—」を上演します。また、展示関連講座や展示解説のほか、小学生やファミリー層を対象とした錦絵の双六やおもちゃ絵で秀吉伝説を楽しむワークショップも開催します。

1 概要

(1) 展示会名称

歴史博物館第6回企画展

市民協働企画展「伝えたい尼崎の伝説Ⅱ—《茨木童子》と《秀吉》—」

(2) 会 期

7月9日(土)～9月4日(日)

月曜日休館 ※7月18日(月・祝)は開館、19日(火)休館

開館時間 午前9時から午後5時(入館は午後4時30分まで)

(3) 会 場

尼崎市立歴史博物館 3階 企画展示室 (兵庫県尼崎市南城内10-2)

(4) 主 催

尼崎市教育委員会

(5) 観覧料

無料

(6) 展示予定資料

総数 約40点

主な展示予定資料

- ・ 渡辺綱 鬼退治図絵馬 (長洲天満神社絵馬) 3点 ※尼崎市指定文化財
- ・ 芳年 羅城門渡辺綱鬼腕斬之図 1点(二枚続)
- ・ 芳年 芳年漫画 天延四年四月九日渡辺綱 1点(二枚続)
- ・ 芳年 新形三十六怪撰 老婆鬼腕を持去る図 1点

- ・芳年 美談武者八景広徳寺の晩鐘 1点(三枚続)
- ・芳年 太平記尼ヶ崎合戦中国引返しの図 1点(三枚続)
- ・太閤記尼ヶ崎加藤四王天戦之場組上 1点(三枚組)
- ・国計 日吉丸出世の鑑 1点
- ・「前太平記函会」 1冊、 ・「謡曲画誌」 1冊 ・「撰陽群談」 1冊
- ・「絵本太閤記」 1冊 ・『絵本豊臣勲功記』 1冊
- ・写真パネル「制作の様子」・「上演の様子」 ・人形、背景原画、背景パネル

2 関連の催し

- (1) 水曜歴史講座：7月講座
 テーマ 「尼崎の伝説を繙く 渡辺綱と茨木童子」
 講師 担当学芸員
 日時 7月13日(水) 午後2時～4時
 会場 講座室 定員70人
 申込制 7月5日から電話またはファクスで先着順に受付
 申込先 歴史博物館(電話 06-6489-9801、ファクス 06-6489-9800)
- (2) 展示解説：会場で学芸員が作品を解説、各回 午後1時～1時40分
 日時 7月10日(日)、31日(日)、8月21日(日)
 事前申込不要、開始時間までに直接展示会場の受付へ
- (3) 人形劇「茨木童子一尼崎で生まれた鬼のお話」上演会 講座室
 れきし体験学習ボランティアがペープサート(簡易な紙製の人形)で上演
 日時 7月31日(日) 午後2時30分～3時30分 開場 午後2時
 会場 講座室 定員20人
 事前申込不要、当日先着順20名まで、午後1時40分から講座室前で受付
- (4) ワークショップ「尼崎の伝説にふれようー《秀吉》伝説で遊ぼう！」
 - ①「錦絵で伝説の場面を組み立てよう」
 立版古(おもちゃ絵)で尼崎の秀吉伝説の名場面を組み立てます
 日時 8月21日(日) 午後2時～5時 随時 ※入室は午後4時30分まで
 会場 講座室
 事前申込不要 混雑時は順番待ちをお願いします
 ※はさみ、カッターナイフを使用しますので、対象は小学4年生以上の人
 - ②「出世すごろくで天下取り！」(体験学習室オープンデイ8月企画)
 江戸時代から昭和まで出版年代のちがう秀吉出世双六で遊ぶ
 日時 8月21日(日) 午前10時～午後5時 随時 ※入室は午後4時30分まで
 会場 体験学習室
 事前申込不要 混雑時は順番待ちをお願いします

以上

尼崎市立歴史博物館
第6回企画展
市民協働企画展

展示解説 企画展示室

7月10日(日)・7月31日(日)
8月21日(日)
午後1時～1時40分
学芸員による展示解説
★事前申込不要 先着順30名



人形劇 講座室

「茨木童子 - 尼崎で生まれ
た鬼のお話」上演会
7月31日(日)
午後2時30分～3時30分
開場：午後2時
事前申込不要
先着順20名

ワークショップ

「尼崎の伝説にふれよう -
秀吉伝説で遊ぼう」
8月21日(日)
★錦絵で伝説の場面を組み
立てよう
午後2時～5時

講座室

★《出世双六》で天下取り
午前10時～午後5時
体験学習室
事前申込不要

伝えたい 尼崎の 伝説Ⅱ

《茨木童子》

と

《秀吉》

令和4(2022)年
7月9日(土)～9月4日(日)

開館時間 午前9時～午後5時 ※入館は午後4時30分まで
休館日 月曜日 ※7月18日(月・祝)は開館、7月19日(火)は休館
会場 尼崎市立歴史博物館 3階 企画展示室
主催 尼崎市教育委員会
観覧料 無料



尼崎市立歴史博物館

AMAGASAKI CITY MUSEUM OF HISTORY

〒660-0825 兵庫県尼崎市南城内10番地の2

TEL:06-6489-9801/FAX:06-6489-9800

http://www.city.amagasaki.hyogo.jp/manabu/bunkazai_0/index.html

当館では新型コロナウイルス感染防止対策を行なっています。ご来館の皆様のご協力をお願いいたします。



同時開催
地域の宝・富松城跡
保存活用
の軌跡



市民協働企画展 伝えたい尼崎の伝説Ⅱ

《茨木童子》と《秀吉》

尼崎市立歴史博物館では、地域の伝説とその背景にある歴史を伝えようと、「れきし体験学習ボランティア」が学芸員と協働で、尼崎の伝説を元に人形劇を制作・上演しています。

市民協働企画展では、これまでの人形劇制作・上演活動から第2弾として、市域に残る二つの茨木童子にまつわるお話を紹介する《茨木童子 - 尼崎で生まれた鬼のお話》と、豊臣秀吉の中国大返しの逸話から生まれた二つの秀吉伝説を紹介する《秀吉危機一髪！ 尼崎の秀吉伝説》と、その元になった伝説を展示で紹介し、それぞれの伝説に関する歴史資料や伝説を題材に描いた錦絵などの絵画作品と、実際に制作した人形劇の背景や活動の様子を写した写真により、次の世代に伝えたい尼崎の伝説と、伝えようと取り組む市民活動を紹介します。

会期中には、展示に関する講座や展示解説のほか、人形劇《茨木童子 - 尼崎で生まれた鬼のお話》の上演会や、小学生やファミリーで楽しむワークショップ《尼崎の伝説にふれようー秀吉伝説で遊ぼう》を開催します。どうぞ、尼崎の伝説を身近にお楽しみください。



▲ 芳年 新形三十六怪撰 老婆鬼腕を持去る図



▲ 芳年 美談武者八景 広徳寺の晩鍾



▲ 『絵本太閤記』



▲ 《秀吉危機一髪！》上演会



▲ 『渡辺綱鬼退治図』長洲天満神社絵馬 ※尼崎市指定文化財



▲ 《茨木童子》上演会 ▲

